

緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人
広島県社会福祉協議会会長 様

受付市区町社協： 広島市 社会福祉協議会

申込みに当たり、下記9項目に同意し、生活福祉資金の借入れを申請いたします。

1. 記入した**個人情報**については、本制度に必要な範囲で**第三者に提供すること**に同意します。
2. 貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の**関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けること**に同意します。
3. 私は現在、**生活保護**を受給していません。
4. 私は現在、**自己破産**の手続きを行っていません。
5. 本貸付金を事業の**運転資金として使用しません**。
6. 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
7. 私及び私の世帯の者は、**暴力団員**ではありません。また、借入期間中においても**暴力団員**にはなりません。
8. 私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る**暴力団員該当性情報の提供**を求めることに同意します。〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
9. 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

上記9項目に相違ありません 署名 印 ※太枠内をご記入ください。

記入年月日 令和 4年 月 日 受付番号 受付年月日/時間 令和 年 月 日 時 分

申込金額	円	据置期間	令和5年12月末まで	償還期間	24 か月	償還方法	月賦
借入申込者	氏名	(〒 -)		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日 (満 歳)
	現住所			自宅電話	()	携帯電話	()
	勤務先名称 または職業	勤務先等住所 ※必ず記入してください		(〒 -)		電話	()

借入申込者の世帯状況	氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1		本人		(凡例) 大正=T、昭和=S、 平成=H、令和=R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
2		夫・妻・子・父・ 母・その他		T・S・H・R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3		夫・妻・子・父・ 母・その他		T・S・H・R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
4		夫・妻・子・父・ 母・その他		T・S・H・R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
5		夫・妻・子・父・ 母・その他		T・S・H・R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主

※5人を超える場合は、本紙をコピーして添付してください。

借入理由 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 今後10万円を超える資金需要があるため
※感染拡大等による影響の内容を記入

本特例貸付の利用実績: ア.今回が初めての借入 イ.すでに借入したことがある(受付日: / 借入金額 万円)

外国籍の方で在留期間が1年以内の方: 在留期間が延長の予定 2022.4.1版

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付

借 用 書

借 用 金 額	円
---------	---

生活福祉資金福祉資金（緊急小口資金）特例貸付貸付金として上記金額を借用いたしました。については、本借用書および重要事項説明書記載の厳守事項を固く守り、貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

社会福祉法人広島県社会福祉協議会会長 様

(借受人)

令和 年 月 日

住 所	
借受人氏名	印
生 年 月 日	大正 昭和 年 月 日生 平成

〔借入要項〕

地区	年度	資金	貸付コード	市区町社協	
	2022	KA		民 協	窓口社協扱い
1 貸付金の受領方法	借受人が指定する金融機関口座への振込による。				
2 貸付金振込先	金融機関名		金融機関コード [*] (4桁)		
	支店名		支店コード [*] (3桁)		
	預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号(7桁)		
	口座名義人(カタカナ)				
3 貸付金の償還	据置期間	令和5年12月末まで			
	償還期間	24か月			
	償還方法	月賦償還			
4 延滞利子	上記償還期間の最終日までに償還金を償還しなかったときは、償還期間経過後の残元金に対し、年利3.0%の延滞利子を徴収します。				

【留意事項】

- ① 上記の太枠線内は、申込者本人が記入してください。
- ② 据置期間は、送金日が属する月の翌月から開始となります。
- ③ 償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。

生活福祉資金に関する重要事項説明書（緊急小口資金特例貸付用）

◆本資金は貸付金であり、償還（返済）していただく必要があります。

生活福祉資金に関する告知事項

（貸付金の交付について）

- 1 当協議会は、貸付決定し、借入申込人から署名捺印した借用書の提出があったときは、貸付決定に係る資金（貸付金）を借受人の指定する金融機関口座に送金により借受人本人に交付いたします。

（管理システムへの登録と信用情報の回答について）

- 2 借受人が県外に転出した場合、全国社会福祉協議会の管理システムに県外転出者として生活福祉資金の貸付に関する情報を登録します。

また、他の都道府県社会福祉協議会から生活福祉資金に関する信用情報の照会があった場合は、償還残額等、必要な情報に関し、信用情報を提供します。

（民生委員への通知について）

- 3 借入申込の結果について、申込人の居住する地域において相談援助活動を行っている民生委員に通知することがあります。

（延滞利子について）

- 4 償還計画に定められた償還期限日までに償還金を支払わなかったときは、償還期限後の残元金に対し、年利 3.0%の率をもって延滞利子を徴収します。

（督促について）

- 5 最終償還期限日を経過して全額償還がされない場合は、当協議会又は市区町社会福祉協議会が、借受人に対して督促を行います。

また、滞納が継続するときは、当協議会又は市区町社会福祉協議会が、家計の状況等について、聞き取りや面接調査を行う場合があります。

（救済制度について）

- 6 広島県社会福祉協議会会長が天災その他やむを得ない事情で支払いができないと認めたときには、償還金の支払いを一時猶予したり、免除することがあります。

（合意裁判所について）

- 7 借受人と広島県社会福祉協議会の間で、訴訟の必要が生じた場合には、広島県社会福祉協議会の所在地を管轄する裁判所を合意裁判所とします。

- 8 生活福祉資金の利用に関する苦情

生活福祉資金の利用に関する借入申込人又は借受人からの苦情に対して対応するため、次のとおり、受付窓口を設置しております。

(1) 広島県社会福祉協議会の苦情受付窓口 担当：総務課／電話 082-254-3411

(2) 福祉サービス運営適正化委員会

広島県社会福祉協議会へ相談しても解決しない場合、福祉サービス運営適正化委員会に苦情を申し出ることができます。

広島県福祉サービス運営適正化委員会／電話 082-254-3419

借受期間中の厳守事項

この制度は、「資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営ましめること」を目的としており、借受人は次の事項（生活福祉資金貸付制度要綱、要領等で規定される事項等）を厳守しなければならない。

- 1 本決定通知書に定められた償還計画に従い、所定の支払期日までに定められた償還金を納めなければならない。

- 2 借受人に次の事項が生じたときは、直ちに届出ること。

(1) 住所を変更したとき。

(2) 改名・改姓したとき。

(3) 死亡、または所在不明になったとき。

(4) 天災、火災その他重大な災害を受けたとき。

- 3 借受人が次の事項の一つに該当する場合には、貸付金の全部又は一部の返還を求めるか、貸付金の交付を取り消す場合がある。

(1) 他の借入金返済への充当等貸付金の用途をみだりに変更したり、他に流用した場合。

(2) 虚偽の申請、不正な手段により貸付を受けた場合。

(3) 故意に償還金の支払いを怠った場合。

(4) 貸付けの目的を達成する見込みがない場合

上記の事項について、説明を受け、内容を了承し、本書控えを受領いたしました。

令和 4 年 月 日

借受人 住所

氏名

Ⓜ

【新型コロナ特例】生活福祉資金

収入の減少状況に関する申立書

広島県社会福祉協議会会長 様

私が申込みをしました生活福祉資金の貸付金について、貸付の要件である新型コロナウイルスの影響による収入の減少状況については、以下のとおりであることを申告いたします。

(減収後の収入は、申立時における現在の収入状況を記載する)

勤務先名称または職業	
勤務先所在地	〒 ー TEL ()
減少前の収入	令和 年 月時の月額所得(手取り)は、約 円でした。
減少後の収入	令和 4年 月時の月額所得(手取り)は、約 円でした。
減少の理由	
利用中の他の公的給付又は公的貸付制度(該当するものに○)	・失業等給付 ・生活保護 ・住居確保給付金 ・その他() ・職業訓練受講給付金 ・年金
他の公的給付に加えて特例貸付が必要な理由	(生計費と他の公的給付の金額、使途、緊急性等)
生活困窮者自立支援事業の利用・申請状況(該当するものに○)	・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・その他()

令和 年 月 日

(借入申込者) 住 所

氏 名

Ⓔ

生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付 借入申込書類チェックリスト

No.	借入申込に必要な書類
1	<p>生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付 借入申込書【様式1】</p> <p>※ 誤記載があった場合は二重線で訂正し、押印。</p> <p><input type="checkbox"/> 署名欄に氏名の記載があるか <input type="checkbox"/> 押印漏れはないか (2箇所) ※シャチハタ不可</p> <p>借入申込者</p> <p><input type="checkbox"/> 氏名及び住所、生年月日等が正確に記載されているか</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務先等住所欄に、所在地及び電話番号の記載があるか</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務先等名称の欄に記載があるか(個人事業主の場合は屋号・商号を記載)</p> <p>借入申込者の世帯状況</p> <p><input type="checkbox"/> 生計を同一にする世帯員全員の記載があるか</p> <p><input type="checkbox"/> 世帯員氏名にフリガナがあるか</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する特記事項のチェック欄にチェックがあるか</p> <p>借入理由</p> <p><input type="checkbox"/> 借入理由の内容から新型コロナウイルスによる減収が確認できるか</p> <p><input type="checkbox"/> 申込者が18才以上20才未満のとき、親の同意を示す署名・捺印等があるか</p> <p style="text-align: center;">*住所・生年月日・氏名・押印・電話と「借入に同意しています」との記載が必要。</p>
2	<p>生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付 借用書【様式2】</p> <p>※ 借用書については訂正不可。書き直しとなります。</p> <p>【表面】 <input type="checkbox"/> 太枠内の書き忘れはないか (本人確認書類と記述が一致しているか)</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 押印の漏れはないか (1箇所) ※シャチハタ不可</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 振込先金融機関名・支店名・口座番号は正確か</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 口座名義はカタカナで記載されているか</p> <p>【裏面】 <input type="checkbox"/> 生活福祉資金に関する告知事項のチェック欄(8つ)にチェックがあるか</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 借受期間中の厳守事項のチェック欄(3つ)にチェックがあるか</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 下部の日付、住所、氏名の記載があるか</p> <p style="padding-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 押印の漏れはないか (1箇所) ※シャチハタ不可</p>
3	<p>収入の減少状況に関する申立書</p> <p>※ 誤記載があった場合は二重線で訂正し、押印。</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務先名称または職業・勤務先所在地</p> <p style="padding-left: 20px;">お勤めの方は勤務先(実際の勤務場所)・職業を正確に記載してください。</p> <p style="padding-left: 20px;">自営の方は商号と業種を記載ください。</p> <p style="padding-left: 20px;">離職された方は、元の勤務先と職種を書き、離職 年 月 日と記入ください。</p> <p><input type="checkbox"/> 減少前の収入・減少後の収入に漏れはないか(減少後は直近の収入を記載ください)</p> <p><input type="checkbox"/> 減少の理由(収入減少がどのようにコロナと結びつくのかを説明してください)</p> <p><input type="checkbox"/> 利用中の他の公的給付～ (該当のものに○、該当がなければ斜線で消してください)</p> <p><input type="checkbox"/> 他の公的給付に加えて～ (具体的に記入してください)</p> <p><input type="checkbox"/> 生活困窮者自立支援事業の～(該当のものに○、該当がなければ斜線で消してください)</p> <p><input type="checkbox"/> 押印漏れはないか (1箇所) ※シャチハタ不可</p>
4	<p>添付書類</p> <p><input type="checkbox"/> 本人確認書類(運転免許証、健康保険証、障害者手帳、住民票※ 等)の写し</p> <p style="padding-left: 20px;">※住民票はコピーでは受けません</p> <p style="padding-left: 20px;">※運転免許証・協会けんぽ保険証(裏面もコピーしてください。)</p> <p style="padding-left: 20px;">※外国籍の方は、在留カードのコピーも必要です。(裏面もコピーしてください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 申込人名義の預金通帳(見開きページ)またはキャッシュカードの写し【ネット銀行不可】</p> <p><input type="checkbox"/> 減収や失業等の状況が確認できるもの(給与明細、通帳、離職票、廃業届 等)の写し</p> <p style="padding-left: 20px;">※減収の証明はコロナの前の物と直近の物を添えてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 申込者が18才以上20才未満のとき、同意した親の本人確認書類</p> <p style="padding-left: 20px;">※運転免許証・協会けんぽ保険証(裏面もコピーしてください。)など</p>